

2010年
6月15日
No.95

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-522-7868

近畿地協常任幹事会 雇い止め・パワハラなど多発 職場のルールを確立を

近畿地協第5回常任幹事会が、6月13日大阪市内で開かれ、近畿各地から11人が、さざなみネットから浦谷分会長が参加しました。

金融労連中央委員会報告、金融ユニオン中央執行委員会報告、近畿地協事務局報告の後、単組支部部分会報告がありました。雇い止め・不当差別・パワハラなど多く起っていることが報告されました。(一部下記)

(議題)

- ・2010年の春闘・夏期臨給について
要求提出と回答状況などについて情報交換しました。
- ・組織の拡大強化について

- ・その他 リスク商品のノルマ販売阻止のたたかい 行政との交渉と今後の対応について話し合いました。

(今後の日程)

- ・6月19日～20日 全国学習交流集会(札幌にて)
- ・7月24日～25日 近畿地協第3回拡大幹事会
- ・9月18日～19日 金融労連全国大会(東京にて)
- ・10月16日～17日 近畿地協定期大会
- ・11月6日～7日 金融労連女性のつどい
- ・11月20日～21日 金融労連春闘討論集会



選挙に行こう 政治は国民のために 参院選で民意を示そう

ついに鳩山政権が崩壊した。彼らは昨年の総選挙で「生活第1」のコピーで多くの国民の支持を集め、普天間基地問題について「国外、最低でも県外」と沖縄県民に約束、自公政権を退場させた。ところが、大企業・アメリカ追随は変わらず。派遣法「改正」案は抜け穴だらけ。社会保障の抜本拡充にふみきれず、後期高齢者医療制度では先送りにとどまらず、65歳へ対象拡大の改悪案。普天間基地問題では9万人集会に示された沖縄県民の総意を踏みにじった。

「公約違反」の国民的批判の前に首相は退陣を余儀なくされた。貧困と格差を解消したいという私たちの願いを本当に実現できる政治をつくるのが課題。カギは私たち国民の声と運動だ。

選挙に行って政治を国民本位に変えよう。

(機関紙「全労連」から)



近畿地協常幹での報告

ホームページを見て、労働相談相次ぐ
契約社員400人契約更新なし

雇い止めの労働相談が相次いでいます。生活や再就職に不安を抱き、ホームページを見て、わらをもつかむ思いで事務所に来られました。店頭でカードやクレジットのセールスをしないように方針が変わったので、担当している契約社員400人は、雇用期限満了で契約更新をしないようになつたと言われました。(T銀行)

解雇は撤回させたが
賃下げ・2年後雇用契約終了

変額年金のインストラクターに対する目標未達成による解雇は、組合のたたかいで、撤回させましたが、見返りに実質上の賃下げ、2年後に雇用契約を終了すると通告してきました。(Y銀行)



岩波美智子さん 画